

設定画面

設定画面の利用方法について、以下に説明する。設定可能な項目は、下記の 2 点である。

設定項目

設定画面にて、設定できる項目は、以下の表の通りである。

Tbl. 設定画面における設定項目一覧

項目名	説明
年月	カレンダー表示する年と月を一括で変更する場合に、指定する項目である。
メモ表示	カレンダーに、メモを表示するかどうかを選択する項目である。
当日マーク表示	カレンダーに、当日(現在日)マークを表示するかどうかを選択する項目である。
作者の誕生日表示	カレンダーに、作者の誕生日を表示するかどうかを選択する項目である。
メモ削除	登録されているメモの自動削除方法について設定する画面を表示する。 <u>削除処理は、終了時に実行されるため、次回起動時には、削除されてしまっている仕様。</u>
フッタ	カレンダー下部のフッタ領域に、表示する文字列を設定する項目である。

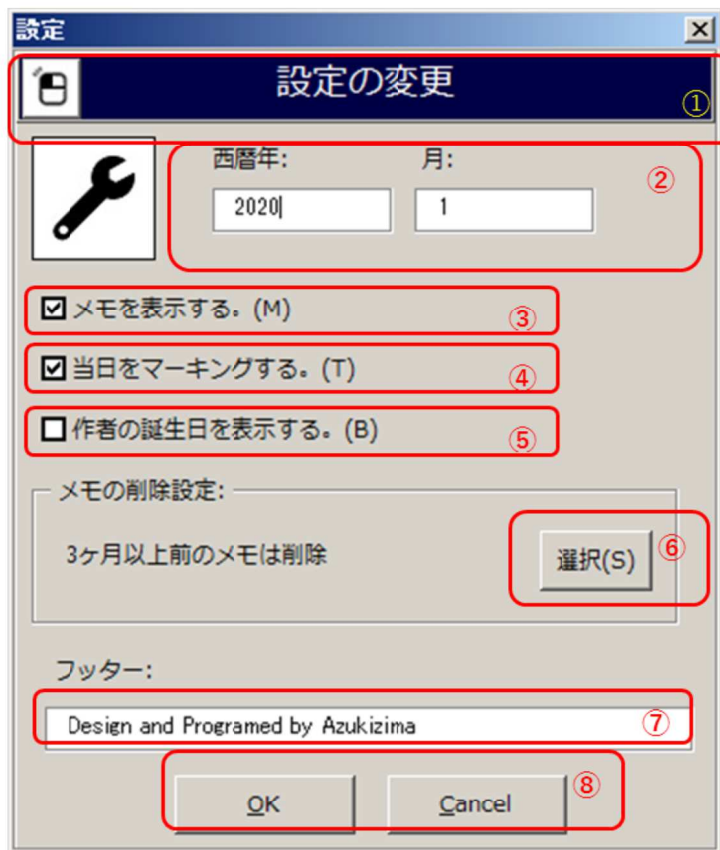


Fig. 設定画面

操作方法

- ① タイトルバー表示領域。アイコンをクリックすると、『使い方』(本書)を表示する。
- ② 年月設定領域。カレンダーで表示したい年と月を指定する。
- ③ メモ表示設定領域。チェックを入れると、登録されているメモ情報が表示される。チェックを外すとメモ情報は表示されない仕様である。
- ④ 当日マーク設定領域。チェックを入れると、カレンダーの表示月が、現在の月の場合に、チェックマークが当日に表示される。チェックを外すとチェックマークは、表示されない仕様である。
- ⑤ 作者誕生表示設定領域。チェックを入れると、作者の誕生日が表示される仕様である。
- ⑥ メモ削除設定ボタン。登録されているメモの自動削除方法について、設定する画面を表示する。
- ⑦ フッタ表示文字列設定領域。カレンダーの下部に表示している、フッタ領域に設定する文字列を設定する。
- ⑧ 【OK】、【Cancel】ボタン。設定した内容を確認し、問題がない場合は、【OK】ボタンを押下する。設定を、キャンセルする場合は、【Cancel】ボタンを押下する。

アクセラレータ

【Alt】キーとの併用で、ショートカット可能な処理の一覧を以下に述べる。

キー	処理内容
【Alt】 + 【M】	メモの表示設定を切り替える。
【Alt】 + 【T】	当日マークの表示設定を切り替える。
【Alt】 + 【B】	作者の誕生日の表示設定を切り替える。
【Alt】 + 【S】	メモの削除設定画面を表示する。
【Alt】 + 【O】	設定を適用する。
【Alt】 + 【C】	設定処理をキャンセルする。

※ 【Tab】キーで、画面の選択コントロール¹の変更が可能である。

¹ コントロールとは、画面で使用しているボタン、テキストボックス、リストなどの、ユーザインターフェースのことである。

メモ削除設定画面

メモ削除設定画面の利用方法について、以下に説明する。

設定項目

メモ削除設定画面にて、設定する項目は、ユーザにより登録されたメモ情報の自動削除方法(ポリシー)である。ポリシーは以下の5つから選択する。

選択できるポリシー：

- メモを自動削除しない。
- 一年以上前のメモは削除
- 半年以上前のメモは削除
- 3ヶ月以上前のメモは削除
- 1ヶ月以上前のメモは削除

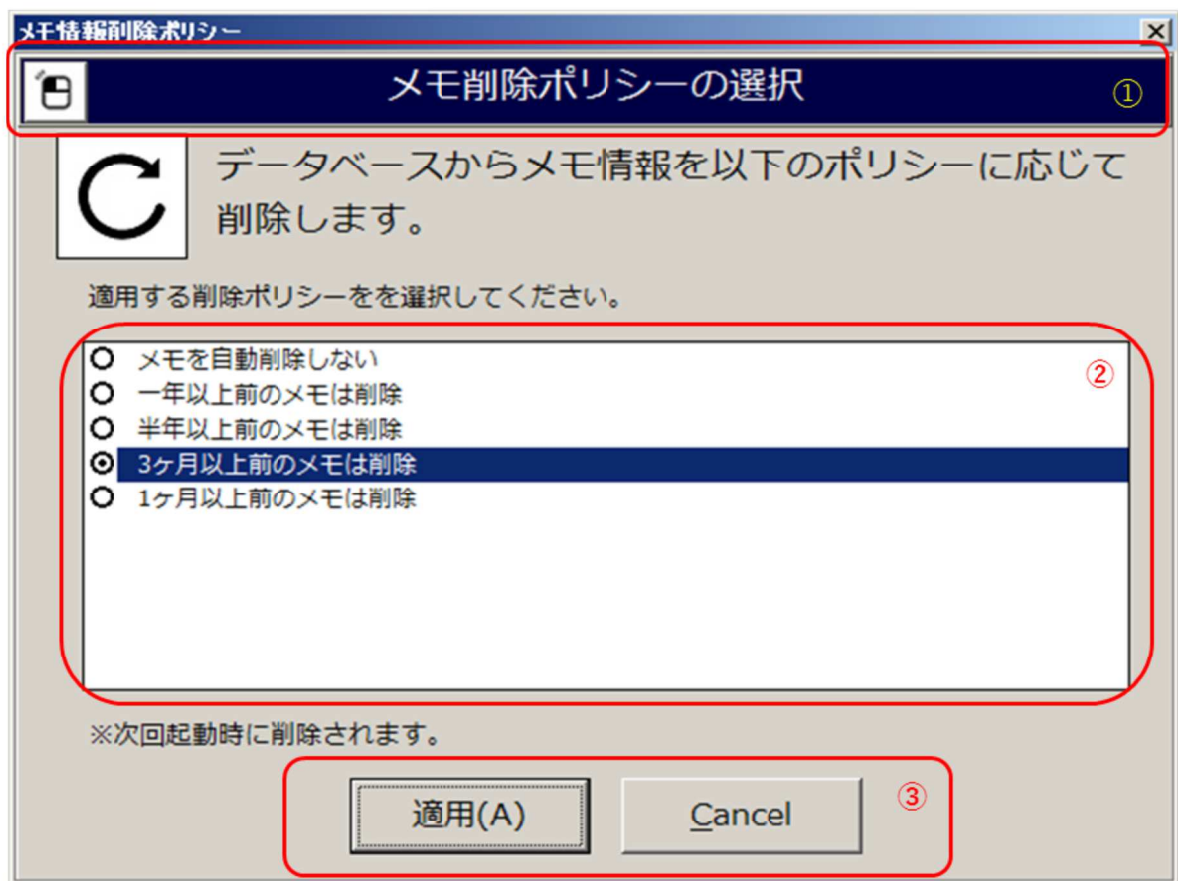


Fig. メモの削除ポリシーの設定

操作方法

- ① タイトルバー表示領域。アイコンをクリックすると、『使い方』（本書）を表示する。
- ② ポリシー選択領域。登録したメモの自動削除ポリシーを選択する領域である。選択されたポリシーに応じて、メモが自動で削除される。
- ③ 【適用】、【Cancel】ボタン。設定したポリシーの内容を確認し、問題がない場合は、【適用】ボタンを押下する。設定を、キャンセルする場合は、【Cancel】ボタンを押下する。

アクセラレータ

【Alt】キーとの併用で、ショートカット可能な処理の一覧を以下に述べる。

キー	処理内容
【Alt】 + 【M】	メモの表示設定を切り替える。
【Alt】 + 【T】	当日マークの表示設定を切り替える。
【Alt】 + 【B】	作者の誕生日の表示設定を切り替える。
【Alt】 + 【S】	メモの削除設定画面を表示する。
【Alt】 + 【A】	設定を適用する。
【Alt】 + 【C】	設定処理をキャンセルする。